

音鑑・ICT勉強会2017

9月9日・9月10日

教員免許状更新講習（選択領域6時間）認定

毎年開催しているICT勉強会ですが、9月の開催は3年ぶりです。この勉強会では、ICT活用の考え方や音楽科での活用例、教育の情報化の最新情報などを紹介し、鑑賞指導用の簡単なデジタル教材作成にチャレンジしました。

午前中は、受講者の先生方の自己紹介から始まり、実際に電子黒板を操作しながらプレゼンテーションして、学校や授業の様子、各学校のICT導入状況

などを情報交換した後、講義を聞きました。

午後のワークショップでは、いよいよ鑑賞指導用デジタル教材の作成です。受講者の先生方は、Microsoft PowerPointなど、Windowsの基本的なソフトウェアやフリーウェアを使って、音源を編集したり、子どもたちに提示する画面を作ったりするなかから、新たな活用のヒントを得ていたようです。

研修内容：●講義「教育の情報化と音楽科教育」

〈教育の情報化について〉〈ICT活用の考え方〉〈音楽科での活用について〉

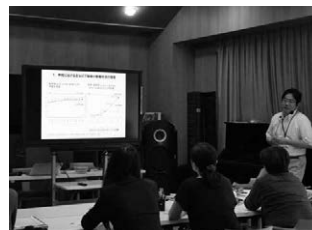
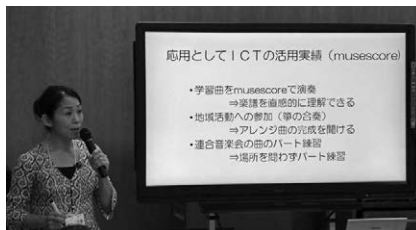
●ワークショップ「デジタル教材を作ってみよう」

Windowsの基本的なソフトウェアやフリーウェアを使用して、鑑賞指導用の簡単なデジタル教材作成方法を研修。

講師：林田 壮平（財団事務局主査）



▲ICT導入状況やこれまでの実践を自己紹介も兼ねてプレゼンテーション。▲



▲講義を聞いているところです。



▲今回の勉強会で習得した技術でどのようなことができるか、他の教材例の紹介がありました。



▲1人ひとり作成しますが、スタッフのサポートがあり安心して取り組みます。

【アンケートより】

- ・日頃のパソコン作業の中で知りたかったことや、こんなことができると便利だなと思っていたことを紹介してもらい、たくさんの収穫がありました。やればやるほどもっと知りたく、おもしろくなり、1日では足りないくらいです。
- ・教わったことを自分で再度勉強して、効果的と思えるもの、自分が活用できるものを見つけて生かしていきたいです。
- ・実践例、たくさんの事例を紹介していただき、参考になりました。ICTの活用、これからのこと、国の方針等、あらためて詳しく知ることができました。